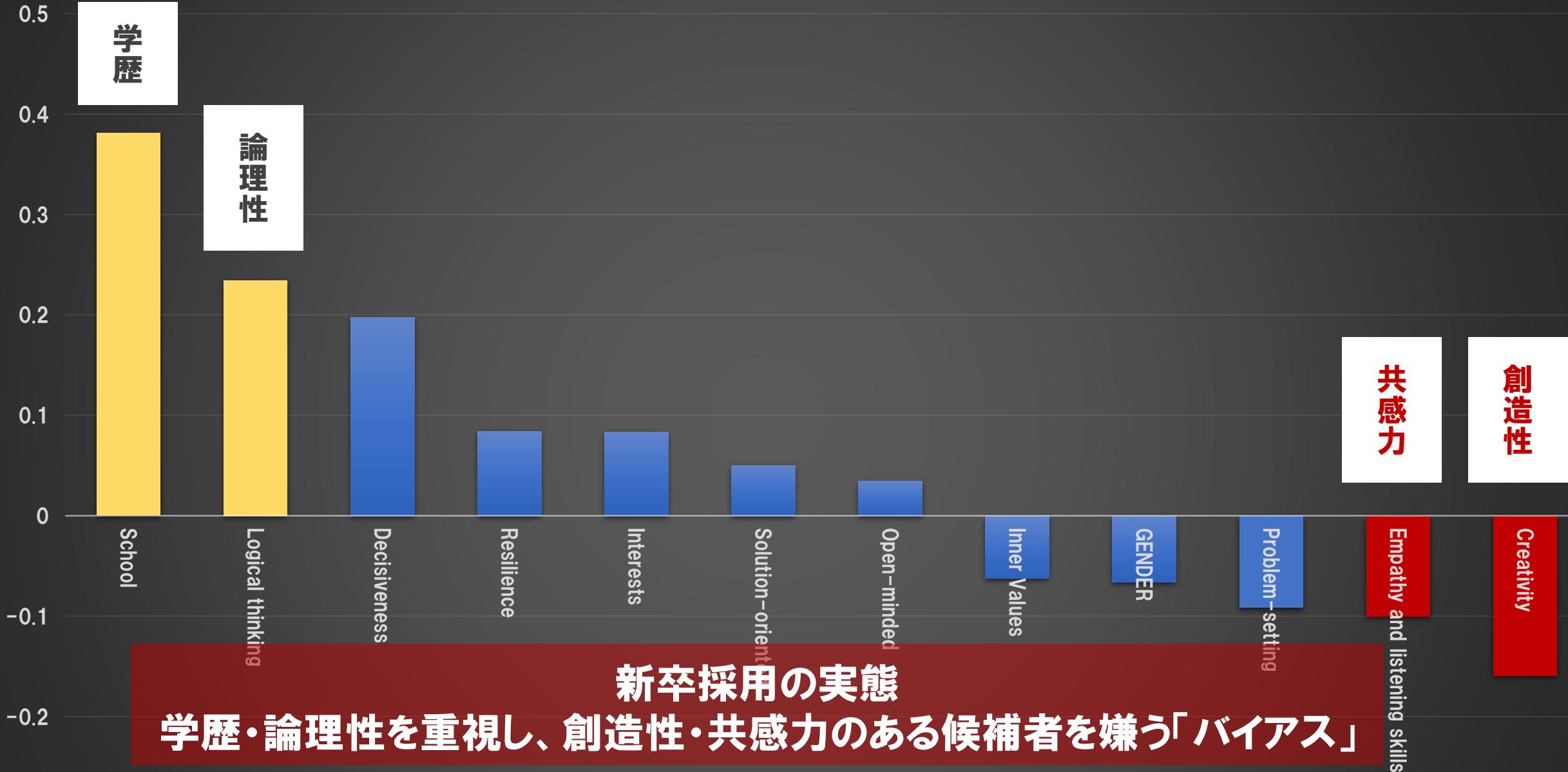




慶應義塾大学経済学部におけるDX

慶應義塾大学経済学部特任教授
福原正大
masahiro.fukuhara@keio.jp



慶應義塾大学経済学部統計必修 I . II

スキルレベルとコンピテンシーのデータ化

①授業前に知識に関する動画を視聴

モビリティサービスに影響するPESTのPを理解しよう

完全自動運転 完全自動運転は、運転を止め、制御までシステムが行い、ドライバーを全く知らない状態で運転する技術です。運転の運転操作を止め、制御までシステムが行い、ドライバーを全く知らない状態で運転する技術です。

システムの変化 加速・減速・制動を全てシステムが行い、システムが運転したときのみドライバーが対応する状態

本日の目標 PESTのPolitics分野の影響を考えられるようになろう

動画を見るポイント！

1. 法律の改正による影響
2. 社会保障制度による影響
3. 地域活性化による影響

次へすすむ →

②知識に関する4択のミニテストに挑戦

ミニテストに挑戦！PESTのPに関する理解度を確認しよう

Q 地域活性化の取り組みとして多いテーマとして当てはまらないものはどれでしょうか。

- 移住
- 観光
- 医療・健康
- 公共事業

Q 日本の財政残高（借金）はGDPの約何倍あるでしょうか？

- 約15倍
- 約3倍
- 約5倍
- 約4倍

Q 日本の財政について、歳出は「税収」と何で穴埋めしていますか。当てはまるものを選んでください。

- 年金の増額
- 公債の発行
- 新たな社会保障の創設
- ふるさと納税

Q 法令の改正で実行可能となった、自動運転「レベル3」はどの程度のレベルでしょうか。一番正しい説明を選んでください。

- システムがアクセス・ブレーキ操作またはハンドル操作の両方を条件で部分的に実行する。運転操作の主体はシステムではなく「運転者」。
- システムがすべての運転操作及び作動操作が困難な場合への対応を一定程度下で実行する。運転操作の主体は「システム」。
- システムがすべての運転操作を一定の条件下で実行する。作動操作が困難な場合は、システムの要請等に運転者が適切に対応する。
- システムがアクセス・ブレーキ操作またはハンドル操作のいずれかを条件で部分的に実行する。運転操作の主体はシステムではなく「運転者」。

答え合わせ

次へすすむ →

③知識を応用するグループ課題実施

モビリティサービスに影響するPESTの「P」を考えよう

1. 完全運転自動化（レベル5）の時代が到来したら、社会はどのような変化を遂げているでしょうか？自分たちのサービス事業への影響（チャンスやリスク）も考えてみよう

2. 2022年には、「団塊の世代」が後期高齢者である75歳以上になりはじめ、日本の財政状況はさらに苦しくなると予想されます。その時の自分たちのサービス事業への影響（チャンスやリスク）を考えてみよう

次へすすむ →

知識理解度
データ

グループ内
評価

グループ
課題評価

授業積極度
(QAシステム)

ソフトスキル
評価

STAR 個人情報保護を強めたシステム

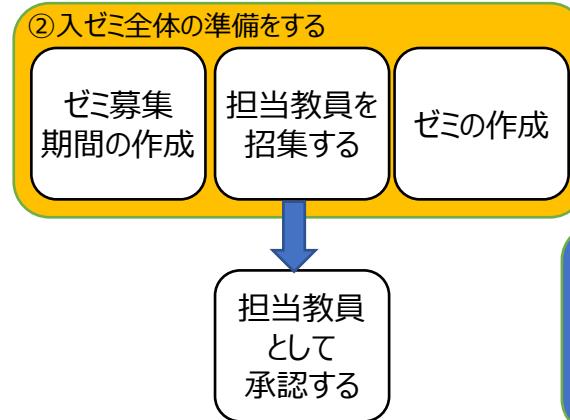
個人情報保護ゼミ管理システム 将来的には大学入試システムへ



全学生・教員



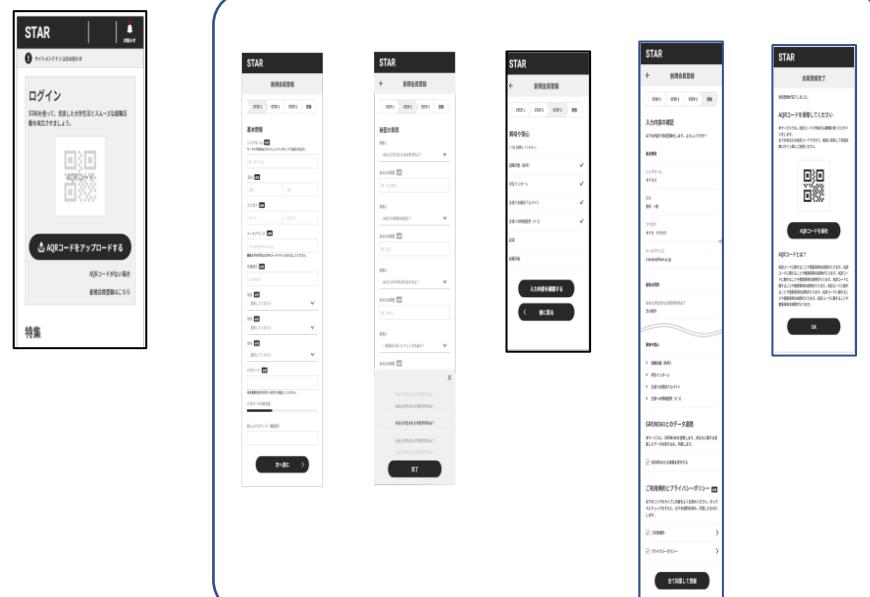
a.ゼミナール委員



b.教員・ゼミ長・入ゼミ担当



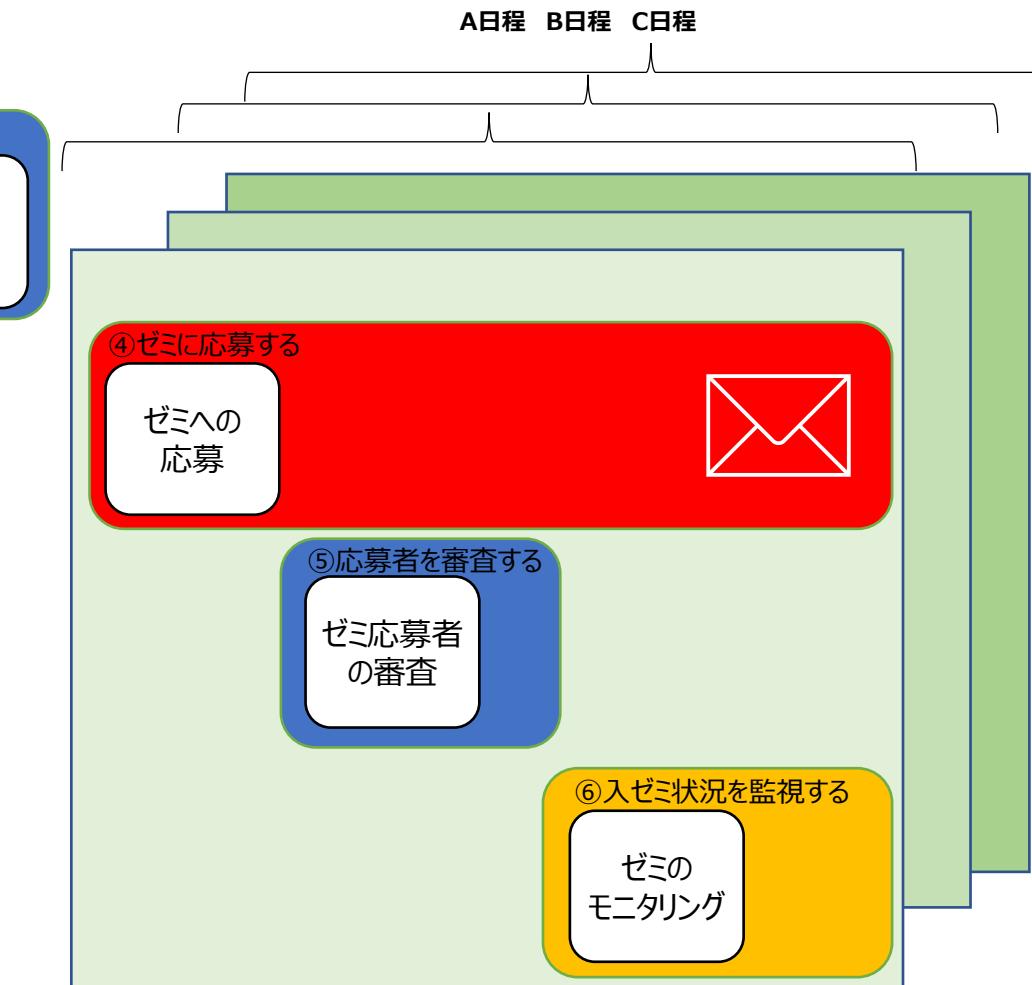
c.学生（入ゼミ応募）



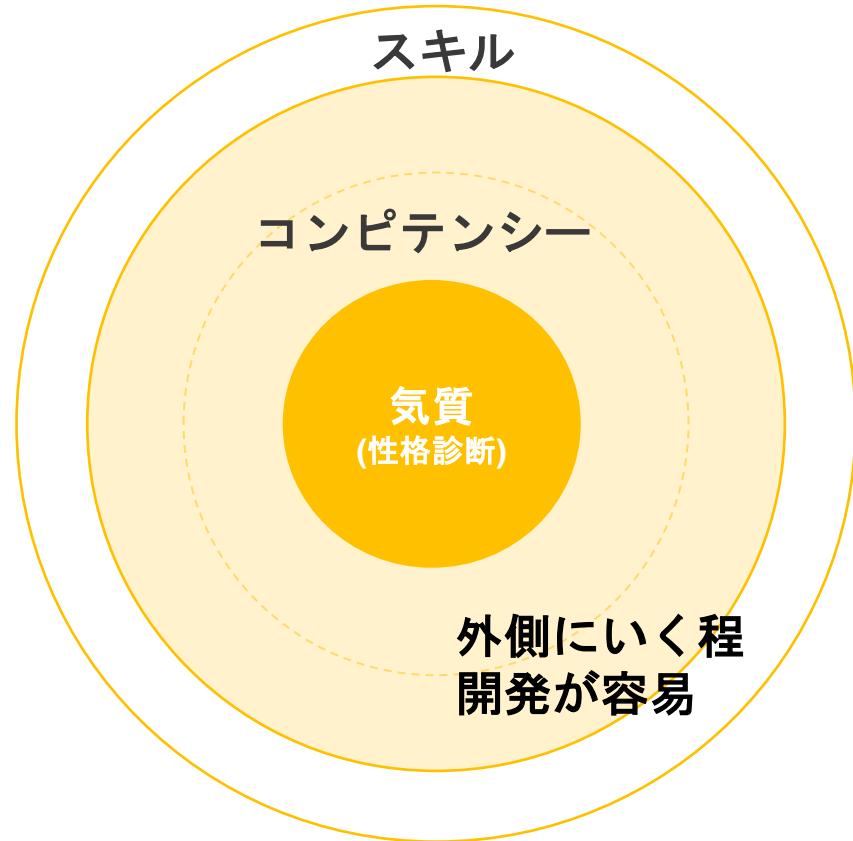
b.教員・ゼミ長・入ゼミ担当



a.ゼミナール委員



Society5.0時代に必要とされ採用に利用される GROW360を利用し能力のデータ化とSTARへの保存



【スキル】



ネットワーク内
ランキング、
社内偏差値

→

No	NAME
1	Masa igs
2	Jessica igs
3	Taro igs
4	Hanako igs
5	Jun igs
6	Takahiro igs
7	Yumiko igs
8	Yuko igs
9	Mari igs
10	Yuta igs...

【コンピテンシー】



リアルタイム
360度評価

→



【気質】



潜在意識まで分析
可能な診断ゲーム





ご一緒にいただける大学関連の皆さまから
ご連絡いただければ幸甚です

慶應義塾大学経済学部特任教授
福原正大
masahiro.fukuhara@keio.jp